

フィリピン・セブSKK英語学校

詳細資料

フィリピン・セブSKK英語学校

SKK英語学校の強み

- SKK英語学校では最優秀教師陣が直接一人一人の学生の合わせたカリキュラムを提供しており、すべての学生が最短時間で最大限に伸びるよう求めています。
- SKK英語学校は教育領域で20年以上の経験を誇り、セブでも英語学校を設立して8年間になっている経験豊かな英語教育学校です。
- SKK英語学校でTOEFL/IELTS等を学んだ学生達の平均点数はTOEFL:85点-110点、最近IELTSを受けた学生の成績も7.2点という高得点がマーク出来ました。
- SKK英語学校で提供しているTOEFL/IELTSカリキュラムはただ今口コミでセブ現地有名国際学校に通っている各国籍学生達の親社会ではかなり有名になっており、深い信頼を得ています。今もその英語専門試験で高得点を取得する為弊社でTOEFL/IELTSを学んでいる日本や韓国国籍の学生が多数います。
- SKK英語学校ではいつも少人数で、管理の徹底を一番の目標として努力し続けてきました。これからも学生達の夢を叶えるため精一杯頑張っていきます。
- SKK英語学校では日本人学生のケアも徹底して行く為、日本語話せるスタッフが24時間校内に滞在し、細かい部分まで管理しています。

| 項目 | 詳細事項 |
|----------|---|
| 住所 | SITIO KANUMAY 2X, PIT-OS, TALAMBAN, C.C(TALAMBAN) |
| 電話 | +63-32-401-2568 |
| 地域 | CEBU(セブ) |
| 設立年度 | 2007年 |
| 学生定員 | 35名 |
| 日本人比率 | 0~10% |
| 学生国籍 | 韓国、日本、中国 |
| フィリピン人講師 | 25名 |

| 項目 | 詳細事項 |
|---------|---------------------------------------|
| 日本語スタッフ | 1名 |
| 単独留学 | 15歳以上 |
| 親子留学 | 7歳~15歳 |
| 休校日 | 日曜日、フィリピン休日、年末年始 |
| コース開始 | いつでも可能 |
| 付帯施設 | マンツーマン教室17室、グループ教室3室、 会議室1室、食堂、自習室 |
| 運動施設 | バドミントン場、バスケットボール場 |

| 項目 | 詳細事項 |
|-----------|--|
| 寮設備 | ベット、クローゼット、机セット、ホットシャワー、トイレ、エアコン、冷蔵庫(毎月1000ペソでレンタル可能) |
| 部屋タイプ | 2人部屋、3人部屋、4人部屋 |
| 洗濯サービス | 毎日無料洗濯サービスを提供 |
| 部屋掃除サービス | 毎日無料掃除サービスを提供 |
| インターネット環境 | インターネット室で朝6時から夜12時まで使用可能 (※特別許可を得た場合、夜12時以降も使用可能) |
| 門限 | 月曜日 - 金曜日・土曜日午前は外出禁止、 土曜日・日曜日は夜23時まで |
| 土曜日午後課程 | 第一土曜日、OUTREACH 第二土曜日、ESSAY WRITING 第三土曜日、PPT 第四土曜日、レベルテスト |

返却規定

1. 研修日程の延期又は変更は出国日を基準として3週間前まで可能で、その以降からは不可能となります。
2. 研修を取消時、 出国日から3週間以上の期間が残っている場合には登録金を除いた全額が返却可能で、出国日から3週間未満となった場合、登録金と違約金2万円を除いた残りの金額が返却されます。出国日から1週間未満となった場合違約金は3万円となり、登録金と3万円の違約金を除いた金額が返却されます
3. 研修中に個人の状況でやむを得ず研修を中止せざるを得ない場合、 残りの研修期間が8週間の以上である場合、総額の60%のみ返却できるし、8週間未満の研修期間しか残っていない場合総額の50%のみ返却可能、 4週間未満の研修期間しか残っていない場合返却は不可能となります。
4. 返却は学生が退室する1週間前に担当マネージャーに書面で申請し、帰国後4週間以内に本社から研修生の指定口座に振込いたします

授業規定

1. 講義時間と講師配属に関する権利はSKK英語学校側にあり、SKK英語学校の固有権利であり、正当な理由なく学生がこれに対する異議提出は禁止となっています。
2. 授業は月曜日から金曜日まで週5日間を基本とし行い、フィリピン公式休日と国境日には授業がない旨を基本とします。又、自然災害等学校の支配範囲外の事由で授業が不可能となった場合、一切補講しない旨をお伝え致します。但し、毎月最低10日の授業日数は徹底的に遵守致します。
3. 欠席に対する措置
 - 1) 1回の無断欠席：口頭警告措置
 - 2) 2回の無断欠席：Head Teacherとの個人面談
 - 3) 3回の無断欠席：1週間停学
4. 個人の事由で欠席した場合の補講は一切ない旨をお伝え致します。

寮生活規則

1. 寮の配置と変更はSKK英語学校の固有の権利です。
2. 個人用の消耗品は一切提供致しません。
3. 部屋の中に配置している物はSKK英語学校固有設備で破損した際には賠償措置を致します。
4. 学校内の飲酒は禁止となっています。校内の酒類搬入且つ保管行為は飲酒と同様に措置を致します。
5. 部屋内での炊事は禁止となり、見つかった場合炊事道具は押収し。退室際に返却致します。
6. 寮のMAINTENANCE又は学生の在室可否をチェックする為SKK STAFFは学生の同意を得ず寮室内に入出可能です。
7. 学生の研修課程終了時パスポートと終了証書又DEPOSIT等を返却致します。
8. 平日(月曜日~土曜日午前まで)は外出を禁止となっています。但し、フィリピンの休日や週末等授業がない場合は外出申込書を事前に作成した上、外出が可能となります。又、平日やむを得ず外出せざるを得ない場合には外出申込書の事前に作成し、提出すれば外出許可が得られます。以上の規定にしたがわず、無断外出した場合以下の処分に与えます。
 - 1) 1回違反、警告処分
 - 2) 2回違反、副院長との面談
 - 3) 3回違反、DEPOSITから削減
 - 4) 4回違反、退校措置
9. 度を超えるスキンシップは禁止となっています。

門限及び訪問規定

1. SKK英語学校の全ての学生は学校の規定に従って門限時間を厳守しなければなりません。但し、マネージャーが認めた場合には追加書類作成の上、例外となる場合もあります。
2. SKK英語学校の全ての寮室はPM10:30から全員在室の確認をさせていただきます。この規定を拒めた場合以下の様な規定が適用されます。
 - 1) 1回違反で警告と+500Peso保証金削減
 - 2) 2回違反で面談実施+500Peso保証金削減
 - 3) 3回違反でDEPOSIT 削減
 - 4) 4回違反で退校措置
3. 外部からの訪問は原則的に禁止しますが、必要な場合事前に学校側に連絡する必要があります。
4. 時間、期間、人員に関係なく全ての場合において異性の寮室に入出は禁止となります。やむを得ず入出しなければならない場合には事前に担当者の許可を得なければなりません。違反した場合：
 - 1回違反でDEPOSIT削減
 - 2回違反で退校措置あを与えます。
5. 平日・週末とも外泊する場合にはTravel Waiverの作成を要求しています。

その他規定

1. DEPOSIT(施設保証金)は研修をを終えた後、 なに破損もない場合に限って100%返却致します。 ただし、施設破損がある場合DEPOSITから控え、若しくは追加賠償を要求する場合がありますのでご了承くださいませようお願い申し上げます。
2. 研修中に旅行などの個人事由でやむを得ず研修を中止しなければならない場合には最低1週間前には学校側の申し出るようお願い致しますし、それによる返却は一切ない旨を事前に申します。
3. 学校側の許可なく行った被害行動に対しては学校側の責任にならない事を申し上げます。
4. 学生側の事由で退校になった場合には学生側を紹介して頂いた家庭若しくはエージェント側に通告致します。

* 本規定は学校の事情による変更がありますので、ご理解申し上げます。

日本での追加納付費用

単位:円

| 項目 | 費用 | 内容 | |
|--------------|--------|-------------------------------|------------|
| 入学金 | 15,000 | | |
| ピックアップ費用 | 無料 | 金曜日の18:00から月曜日の06:00以外は3,000円 | |
| サンディング(送り)費用 | 2,000 | 送り要請し一人の費用 | |
| ジュニア | 保護者費用 | 10,000 | 4週間基準 |
| | 数学授業費 | 20,000 | 4週間 12回の費用 |
| | 週末活動費用 | 8,000 | 1回費用 |

現地納付費用

| 項目 | 費用 | | 内容 |
|----------------|------------------------|---------------|---|
| SSP 発行費 | 6,500 Peso | | Special Study Permit, 6ヶ月一回, 2X2inch(5X5cm)白背景写真1枚準備 |
| ACR-I CARD 発行費 | 3,000 Peso | | 59日以上滞在する場合必要となる |
| 電気料金 | 200 Peso / 1週間 | | 研修期間毎月先払いとなるex)200 Peso X 8週間 = 1,600 Peso |
| 施設管理費 | 200 Peso / 1週間 | | 研修期間毎月先払いとなるex)200 Peso X 8週間 = 1,600 Peso |
| ID CARD 発行費 | 300 Peso | | キャンパス内では必ず着用、紛失際再 発行費用600 Peso |
| 教材費 | 200 Peso ~ 500 Peso | | 種類によって変わる |
| 授業追加費用 | 1:1 Class | 6,000 Peso | 4週間1:1授業追加の際 |
| | Group Class | 4,000 Peso | |
| 追加滞在費 | 1,200 Peso / 1泊費 | | 食事、ランドリーを含む |

ビザ延長費用

| 回数 | 期間 | 費用 | 合計 | 期間別写真準備内容 |
|-----|---------|------------|-------------|------------------------|
| | 01~04週間 | 無ビザ30日 | | |
| 1回目 | 05~08週間 | 3,440 Peso | 3,440 Peso | 2X2inch (5X5cm)白背景写真1枚 |
| 2回目 | 09~12週間 | 4,710 Peso | 8,150 Peso | 2X2inch (5X5cm)白背景写真3枚 |
| 3回目 | 13~16週間 | 2,740 Peso | 10,890 Peso | 2X2inch (5X5cm)白背景写真4枚 |
| 4回目 | 17~20週間 | 2,740 Peso | 13,630 Peso | 2X2inch (5X5cm)白背景写真5枚 |
| 5回目 | 21~24週間 | 2,740 Peso | 16,370 Peso | 2X2inch (5X5cm)白背景写真6枚 |

* 学生達の便利の為行うサービスです。ビザの締め切り日と延長時期は本人が確認すべきです。

SKK 英語学校語学研修に必要な物

必修準備物

| | |
|-----------------------|--|
| パスポート | 有効期間は確認必修（出国日基準として6ヶ月以上） |
| 航空券(e-ticket) | 英語名前、有効期間、出国日、帰国日の確認は必須 |
| 写真 | パスポート用写真2枚 (フィリピンID発行又は外国人入国管理局への提出用) |
| 銀行カード(VISA or MASTER) | 海外での使用可能な銀行カードを準備。 (若しくは現金を両替する) |
| 両替 | 個人のお小遣いを含んだ現地での初期費用をUS\$100単位で 両替、その後の費用はカード(若しくは現金両替)で行う |
| 留学生/旅行者保険 | 万が一の場合に備えて留学保険や旅行者保険への加入を勧 めている |

学習準備物

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 電子辞書 | スマートホンやタブレットPCでの代替可能 |
| パソコン/タブレットPC | リスニング授業のファイル保存、又はスピーチの練習等個人 用の為 |
| 英語文書 | 授業で使う教材以外に本人に必要なと思われる本書 |
| 筆記用具 | フィリピンの方が安いですが、質がやや落ちている為 |

個人の準備物

| | |
|----------------|--|
| 衣類 | 洗濯は洗濯機で洗う為、高価な服等は遠慮して頂き、本人が便利な服で用意するようお願いいたします。 *半袖、ハンパン以外に長袖も2~3枚必要(夜や気温が下がる時の為) |
| 化粧品 | サンクリームは必須 |
| スリッパ/サンダル | 現地で安く購入可能 |
| 水着/サングラス | 週末に近郊や海に行く時使う |
| 洗顔道具/タオル | 現地で安く購入可能 |
| ドライヤー | 軽い製品で用意する |
| 国際電話/インターネット電話 | 国際電話カードは現地で通用しているの購入すればよい |
| コンセント/アダプター | 現地でも購入可能 |
| カップ | 個人用カップ、現地で購入可能 |
| 非常薬品 | 個人用の風薬、陣痛薬、栄養剤等 * 学校の医務室にも用意してある |
| 眼鏡・コンタクトレンズ | 個人が使っている眼鏡やコンタクトレンズ等がある場合のみ |

必ず知っておくべき事！

高級な服等は一般洗濯機で洗濯する為破れる可能性がある為、出来る限り遠慮して頂きたいです。

- 一般洗濯、手洗いは可能ですが、破れる可能性がある為気軽に着れる服を持ってくるようお願い致します。

電子商品等を日本で購入して来る時

- フィリピンでは電子用品の税金を徹底して徴収する為、やむを得ずもって来れない場合にはFEDEX or DHLを利用可能ですし、関税が3000円から10000円までかかる可能性があります

大金を持って来るよりは現地に着いた後銀行カードとATMを利用するのが便利です。

全ての書類は整っていますか？

パスポート、航空券、入学許可書、写真2枚

荷物の重さは

20~40KG(ただ、セブファシピックは15KG)、機内用荷物は7KG程にしておいてください。

追加料金は(1KGに1,200円)

基本情報は必ずお持ちください！

学校住所、電話番号等非常時連絡出来る連絡先!

Address Sitio Canumay II, Pit-os, Talamban, Cebu-City, Philippines

Phone +63-32-401-2568 (韓国インターネット電話: 070-8767-1363)